



ファシリテーター養成講座を受講してみて・・・

このプログラムを学んで以降、日々の仕事の中で、このプログラムが実施されていたら参加して欲しいと思えるような親からの相談ケースが沢山あります。早く、北海道でも周知されると良いと思います。有難うございました。(保健師)

この講座は、子育て支援に携わる専門職が受講して、具体的な子育て技術の理論と技術を学び、支援活動にもすぐ活用できる有効なプログラムであります。以前、私は保健師として子どもの検診にも従事した経験がありますが、母親の気持ちの受容はできても、母親が身につける具体的な子育て技術まではアドバイスできませんでした。少し難しい問題行動に対処できるスキルを母親に支援するために有効ですので、母子保健に従事する専門職の方々の受講をお勧めします。(大学教員)

目からウロコのプログラムでした。一連のプログラムを学ばなかで自分自身の物の見方、考え方がポジティブになっていました。すぐに実践ができるプログラムですので、日本でも広く普及させたいと思いました。(大学教員)

友人に勧められて参加したトリプルPでしたが、オーストラリアの民族性を日本人向きに少しアレンジされていて、抵抗感があまりなくなりました。もう少し、一般的に認知され、「親になったらトリプルP」を一度受けるくらいの風土になったらよいと感じます。(コーチ)

今までソーシャルワーカーとして働いていましたが、トレーニングを受けて新たに対人スキルやコミュニケーションスキルの習得ができたことに感謝しております。トリプルPのトレーナーの方々もとても丁寧に指導してくださって、トレーナーの方々の指導方法も勉強になりました。(ソーシャルワーカー)

この現代社会で子育てをすることがいかに困難なことなのかを、自らの体験を踏まえても痛感しています。本来、子育ては希望に向って素晴らしい社会事業だと思いますが、様々な現象がそれを阻止しています。その様な背景にあって、一人でも多くの親子・家族が健康に地域社会で生活していくために、具体的かつ実践的な子育て支援が急務なことと認識しています。これまでも理論的には理解していたものの、子育ての技術となるといかに知識がなかったのか、改めて確認することができたのも、このワークショップに出席できたお陰です。これからも、学んだことを自分の立場で普及して行き、子育ての本来の意義を多くの人々が実感できるよう活動していきたいと考えています。(大学教員)



母子保健分野で子育て全般に取り組んで活動しています。特に、1歳6ヶ月検診後から、幼児期の問題行動を改善し、親には問題解決能力を身に付けてもらいたいと日々考えていたので、今回のトリプルPのプログラムは学びの多いものでした。個別支援の場でも、各技術を親に伝えるとやってみて良かったという声が聞かれますので、今後グループトリプルPを現場で実施できるように取り組んでいきたいと思っています。有難うございました。(保健師)

ファシリテーター養成講座に参加し、広く深い子育て支援の技能を学ぶことが出来ました。限られた時間の中での講習でしたが、大切なポイントをこちらがしっかり抑えられるような内容で、仕事をしていく中でもすぐに役立てられることが多かったです。また、あらゆる職種の方が参加されていたので、交流を深められたことは本当に感謝しております。ここでの出会いを大切に、みんなでトリプルPを実施していけたらいいなと思います！ありがとうございました。(心理士)

前向きな子育てを支援するための構造化されたプログラムだと実感いたしました。普段から活用しているスキルを理論、及び研究を根拠にシステムティックに親に伝えていけるプログラムだと思います。ファシリテーター養成講座では、各参加者がグループワークを開催できるようなスキルを身に付けられるよう細部に渡って指導していただける貴重な体験ができました。(大学教員)

子育てをしている人へ励みになる子育て技術をたくさん学べました。子育てで悩む人を脅かすことなく、問題解決への一つの方法のセットを得ることができました。(大学教員)

本を読むだけでは身につけにくいことなので、ワークショップに参加できて参加前より子育てに関する自信がつけました。仕事の中でもプライベートでも、使える技術だと思います。(心理士)

誰もが、それも太古の昔から行っている子育て……。上手くできても当たり前と思われていて、だけど、日々、迷い、疲れ、不安に駆られるのが子育てです。

その子育てについて、エビデンスをもって有効な方法を伝えてくれるのがトリプルP！受講すると、子どもだけではなく、自分もポジティブに変わっていきます。子育ては一生続きます。早すぎることも、遅すぎることもありません。是非、一緒に学んでみませんか！(大学教員)